

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 4 区分
 【発行日】平成 17 年 6 月 9 日 (2005.6.9)

【公開番号】特開 2003-166047 (P2003-166047A)
 【公開日】平成 15 年 6 月 13 日 (2003.6.13)
 【出願番号】特願 2002-80873 (P2002-80873)
 【国際特許分類第 7 版】

C 2 3 C 14/06

G 0 2 B 1/11

【F I】

C 2 3 C 14/06 G

G 0 2 B 1/10 A

【手続補正書】
 【提出日】平成 16 年 8 月 25 日 (2004.8.25)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 8 8
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 8 8】

図 1 3 (a) に示すように、この試験に用いた耐摩耗性試験装置 2 0 1 は、往復動する可動台 2 0 2 上に試料 (薄膜が形成された基板) 2 0 3 を載置し、下面にスチールウール 2 0 4 が配置された押圧子 2 0 5 を試料 2 0 3 に所定の荷重 (ここでは 7 0 0 g) で押圧するように構成されている。符号 2 0 6 は押圧子 2 0 5 を保持するアームを示す。また、スチールウール 2 0 4 は、ここでは # 0 0 0 0 のものを用いた。耐摩耗性は、図 1 3 (b) に示すように、A ~ D の 4 ランクにランク付けすることによって行った。ここで、ランク A は「傷が付かない」、ランク B は「傷が少し付く」、ランク C は「傷がつき、膜の剥離もある」、ランク D は「膜がほとんど剥離する」というランクである。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】図面
 【補正対象項目名】図 1 2
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

【図 1 2】

